

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (/)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0716.46	コメビツ (木箱)	
0779.03	ko'me'bitsu < 小出しの白米を入れるもの。木箱 > タワラ, } < 小出しでないものをに入れておく。 > カマス }	
0894.61	ko'me'bitsu 白米を小出しにするもの。	kokum'baka
1706.82	N.R. 向い合せ中。	
1736.84	コメビツ < 木箱 >, カンカン < こゝろはこれに入れる。 >	
1738.19	ko'me'bitsu 白米に入れておく。1俵か2俵 入る。	fuukuto, tawara

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (2)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1739.10	kokumasu < 戸内屋に入れておく > komebitsu < 1~2倍 入る >	
1742.24	コメビツ 木箱	
1755.53	コメビツ (木箱)	
1756.32	N.R. 農家でないから聞かない。	
1763.60	コメビツ < 越中人はトビツと云う >	
1781.95	コメビツ < 多 >	ロメビツ
1793.14	コメビツ (木箱)	
1854.24	ko'me'bitsu (米作せす)	
2617.68	ロメビツ < 金が多はなにか使われている >	コメビツ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (3)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2649.79	コメビツ <ロメビツとはいわない>	
2750.43	ロマエビツ } ロメビツ単用。 ロメビツ } [糯米ビツの意味だぞ]	
2751.10	コマイビツ <新>	ロメビツ
2763.89	N.R. 別取業者之 復尚不要。 <農民は udzigiŕo とい>	
2772.74	komebidzi 木箱	
2781.34	tawara <箱に入れないで 袋に入れて>	
2782.67	giro <穀の時に 大きな貯蔵枠をい>	komebitst
2795.72	giro <お米を貯える 1向四方の大きな箱>	


- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (4)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2800.52	コヒツ 〈木箱〉〈フヤロ使〉	
3619.08	ksi'sibitsü 〈木製で1袋合く入る〉	
3639.49	gero (もみ入れ. 木) keibitsü (毎日食うための. 木製) si) \ ケシネヒツとは云わぬ.	
3649.16	sero (もみ米を入れる) kesinebitsü (白米だけ入れる. 当座用の米を入れる.)	
3689.75	komebitsü 毎日食う白米を入れておく.	
3699.55	コヒツ (稀) 木箱又はトク製の箱. 今はトク製の方多し.	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165.6		
項目名		[B 除いた共通語]	(5-)
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3702.81	ferò 	
3704.57	kesinebitsi 但し米に限らず入れる。 kesine (食糧、主食、飯 用主食) を入れたらひつ a 意。	
3712.89	gero (おみ米を入れる、大い) 木びつ a. kesinebitsü (白米を入れる、小い)	
3715.5/	komejitsi < kesinebejara 食糧を保管 する部屋。 >	
3717.90	hako < 木箱に入れたら名はたい >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は敢密にする。

質問番号	地図番号	普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (6)
	155, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3720.71	gero (のみ米入れ) } 木で作る。 komebitsü (白米の当座用)	
3721.37	gero (のみ米入れ) kesinebidzü (常時用)	
3722.97	gero (のみ米) } 木で作る。 komebitsü (当座用)	
3723.21	Fero ぬかのうしろに入れておく一回一回の大さきぬの。	
3725.72	コ×ヒス (専らひいたたき物用)	
3727.81	ケスネバコ (糠入れ) エケコマス (米のうしろ入れ)	コ×ハコ

これは除いた方がいい。cf 372625 & 3735.77.

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (7)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3730.43	sero (おみ米用)	jonoge
3731.46	komebitsü kesinebitsü といふ (おみ米用)	
3731.61	sero (おみ米), kesinebitsü (日常用)	
3733.18	sero (おみ入れ) } (木) kubitsü (当座用)	
3733.22	kisinebago (白米) sero (おみ米)	
3735.77	セロ <大さゆら>	コトス
3737.32	セロ <玄米, 粗入れ>	ハコ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	③ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (8)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3740.82	lnābe 俵、フモ ^な と ^い に包んで ^い 束の片隅にあく。 (小作、貧農の人達はこゝした)	
	sero 大きな箱。(昔は100軒あるは、この村家 は10軒くらいといふ。)	
	jonoge 当座用の白米を入れておく箱。	
3741.16	kōmēbitſi ^{éは狭い。} ^{別の地} 木の箱。なか奥の方に行くと jo'no'ke といっている。 >	
3741.57	ſero ぬみ米を入れる大きな板箱。	kibīdzū, kesinebidzū
3744.33	シエロ < 木びつ。ぬみ米、入れておく >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (9)
	165, 6		
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3746.09	kittsü < 5.6石 入れる木箱 > kijinebako < 5升 < 5升 入れる木箱 >	
3747.91	セロ < 粉のぼろ >	42-メアヒス
3750.28	gero (白み米) jonogebago (当座用)	
3750.75	gero (白み米) 在では jonoge komebidzū (食米用) という。	
3751.81	sero (白み米用. 大) jonoge (白米用. 小)	
3752.53	gero (セロ) 粉を入れる大きな箱。 jonoke (米桶) 精米を入れる箱。 37	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	165, 6	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(10)
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3752.89	gero (砕容れ) jonoge (食米用) } 不作	
3753.88	セロ < 籾入 > キスネハコ } < 白米入 > コメヒス }	
3754.37	シエロ (籾入. 木製) カマス (玄米入. 藁製) キスネハコ (白米入. 木製)	
3754.76	セロ (籾入) コメヒス (白米)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (11)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3755.32	キビス (粗、玄米などを入る箱のようである)	コメビス
3757.09	ge:ro < 3,4石 入れておく 木箱 > haji < 木を9かて 結った箱。5.6升 入れておく > keji'nebatji < 古 > < 白米=1石4匁 5.6升 入れておく >	
3757.59	N.R. (農家でないから 1)かたない)	
3760.58	gero (多くはモミのみ) jonōge (当座用の白米を入れる。小皿)	
3760.93	ge:ro 粗, 六尺四方 komebutsi 精米, 木箱.	
3761.74	gero < モミ米貯蔵の小皿の中 > jonōge < 白米の当座用のもの >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	165, 6	[B] 除いた共通語	
項目名		[C] 除いた特殊語	(12)
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3762.85	momidara ... モミ米をいれた普通の袋の倍大。 これに白米を入れてさらに199% に入れる。	
	jonoge ... 当座用の米を入れるコキツに あたる。	
3763.17	シロ <粉入れ> コキツ <白米>	
3764.16	セロ <粉のま>, フスネビス <白米を>	
3765.28	komebako <木箱>	
3765.74	シロ (粉・木箱), フスネハゴ (白米, 木箱)	
3766.47	フスネビス <古> (米作しない。 精白した稗を入れる。)	
3764.86	シロ <粉のま>, フスネビス <白米>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (13)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3767.87	セロ 〈 粗のみ 〉 キヌヒズ 〈 本来は 稗入れ 〉	
3770.49	gero (もみ米) } 木で作る。 jonoge (白米の当座用) }	
3772.73	guro, tawara (もみ米用) jonoge (当座用. 米びつにあたる)	
3773.12	キヌヒズ (木製)	
3774.61	キョウ (粗, 玄米), コメヒズ (白米)	
3775.11	セロ (粗, 木箱), キヌヒズ (白米, 木箱)	
3775.83	キョウ (粗, 白米, 木箱)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (14)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3776.51	ツメキツ (木製)	
3780.65	karodo (もみ米, 木) jonoge (白米の当座用, 木)	
3781.49	sero (もみ米入れ) } 木で作る。 kesinebitsü (当座用の米入れ)	
3782.38	sero ... もみ米用. 一向四方の大きな板作り。中農以上。 tara ... もみ米用. 俵. 一食器。 kisinebitsü ... 普通の米びつ。	
3783.08	gïro ... 3尺×6尺の大きな箱。高さは3.4段にして6尺。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (15)
	165,6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3783.11	シエロ (米) } (木製、四角) コメビス (白米)	
3784.24	セロ (木製)	
3784.87	gikidaji (商家は戸棚の裏出しに入れておく) / ハンマエイレ	
3785.42	キツ (米、木箱), エゴク (白米、木箱)	
3786.01	コメキツ } (木箱) コメビス	
3786.44	キツ (米、木箱), コメキツ (白米、木箱)	
3787.50	キツ (玄米入れ、木箱), キスネビス (木箱)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 ページ
	165, 6	
項目名		[B 除いた共通語]
米びつ 177		[C 除いた特殊語] (16)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3791.02	k ^s i:tsi 〈粗〉 tara 〈粗は俵にも入れる〉 jonog ⁱ 〈精米箱〉 ④ kesineku 〈?〉	
3791.76	kittsi (むみ米) kesinebitsü } 当座用の米。 konebitsü }	
3793.37	キスネハゴ (白米)	
3794.55	キ ⁷ 〈玄米〉, コ ⁷ ヒス ⁷ 〈当座の飯米〉	
3795.19	キ ⁷ (粗) 白米は <u>粟</u> 釜に入れておく。 siki ⁷ dasi 例 ⁷ シ。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > [] []は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (17)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3795.86	キッワ (粗・木箱), キスネハゴ (白米)	
3796.48	キッワ (白米), } (木製) コメビツ (白米)	
3796.95	コメビツ<白米>, キッワ<粗>	
3797.32	「ヨメアビツ」(白米) } 木製 キスネビツ (粗)	
4589.83	karato <木箱>	
4598.33	komeyatto <木製>, daingo <分量に合わせる>	
4598.59	komebitsu <木製>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ (18)
	165.6	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4599.31	komebitsu <木箱>	
4609.54	komēbīdzi <木箱。かめもたまに> kʃijɯbūdzi <稀> 非農家たか採用。	
4609.68	kʃsūnebūdzū <も> 木箱。 hammε·kan <今> 又缶。	
4618.87	kʃjūnēbūdzū <木箱を便う>	
4619.23	kʃsinebītsi <1ヶ月分<こい>入れておく木箱。 kʃsinobitsiから変化したといふ。>	
4619.29	kʃsinebūdzū <大体.44><こい>の木箱が普通。>	
4619.63	N.R. 非農家	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165, 6		
項目名		[B] 除いた共通語	(19)
米びつ 177		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
46 29.43	kɛʃɫnɛ̃bʲɪdz̥ü 木箱の主。	
	kɛʃɫnɛ̃ ʃawara 俵。 } 米入。	
	momɪ masu 押入状。 }	
	momɪ ʃadɛ 板薄。 }	
46 37.68	komebitsu 木製の箱。	
46 38.22	kõmɛ̃ʲbits̥ü éは狭ue, üはわ松中舌化 してゐる。	
46 38.43	komebits̥ü (木箱)	
	[hammɛ:bitsu] (同上)	
	tawara (藁器, 4斗入り。)	
	kamasu (藁器)	
	momimasu < 木製で一方には板で作る。 10俵, 20俵分の米を貯える設備。 >	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (20)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
46 43.47	se:ro < 倉などにある 6尺×6尺 とか、3尺×6尺 ほどの大きいもの。 >	
	komebitsu 木製の、ふたに使う米を入れるもの。	
46 44.10	se:ro 3尺×9尺、高さ6尺の 8分板つくり のもの。 米で17.8俵入る。	
46 47.87	タワラ (俵), タソオチ (貯蔵器?), タンク (ブリキ製のタンク型)	
46 48.42	kesinebitsu 木製, tsozo:ki トソ作り。5~20俵入る。	
	tawara < 古 > 俵は今は使わなくなつた。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 ページ	ページ
	165, 6		
項目名		[B] 除いた共通語	(2/)
米びつ 177		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4653.02	se:ro < 杵に組んだ木の箱 >	
4653.47	komebitsu < 多 >	komebitsu
4653.84	ta:kun < かりで丸くこいて、5~10袋入れる > si:ro < 倉の中に木で仕切った入れ物。 >	
4654.52	komebitsu < 木製で4斗位入り。白米を入れる > se:ro: < 米を貯蔵する設備に板の間にあり >	
4657.64	komebitsu (木の箱) (農家で使う。原同義)	
4657.88	hammaebitsu (木製)	
4658.42	tawara (粟製の普通の器)	
	hamme:bitsu (木箱) < 古くは現在まで最も多く用いる。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記	ページ
	165, 6	[B] 除いた共通語	
項目名		[C] 除いた特殊語	(22)
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4659.50	コメビツ } 木製箱を用う。 ケミビツ (稀)	
4663.06	komebitsu 毎日の精米を入れる木製の箱。 se:ro ~ se:ro 倉にしまえた大きいもの。 (発音おほい) <マサカサロとは関係あり>	
4663.49	se:ro 倉にしまえた大きいもの。網で入れる。 komebitsu 毎日の精米を入れるための木製の箱。	
4663.92	hammæbitsu <木桶で5斗入り>	
4665.87	komebako <新> 米5,6斗を入れるのできる。 komebitsu <古> 米5,6斗を入れる。錠を設ける。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 165, 6	④ 普通注記	ページ
項目名 米びつ 177		[B 除いた共通語]	(23)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4666.99	tawara (藁製), tamku (たん製), komebitsu (木製)	
4667.33	コメビツ (木箱, 4斗位入る) ワラ (藁) タンク (金属製, 4斗以上入る.)	
4672.19	hammalbitsu <古くから用いている> 木の箱で 米4斗位が入る。	
4676.42	タンク 最近使用目的のため金属製の円筒の物。 ワラ 藁。 (コメビツを引き出すための筒に 考えられていた。))	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	165, 6	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(24)
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4677.65	kometanku < 鉢 ^製 >, tawara < 葉 ^製 >, komebitsu < 木 ^製 >	
4678.71	komeire 小たん使うもの, koku bitsi 5石~10石りまのて入れおこす (v)	
4679.65	komebitsu < 木箱 >	
4686.52	komebitsu < 木箱 > (白米を入れる) tawara 葉 ^製 の表。 } (玄米を入れるの33) tanku 戸 ^製 の裏。 }	
4687.37	komebitsu 木箱で 白米を入れる。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (25)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4689.14	komebizu <箱> monmasi (おんなもちの肉を詰めた)	
4689.86	komebitsu 誘	komebako
4694.95	komebutsu (木箱) tan ku (金属製)	
4695.19	コメツ 木製の箱。	
4695.21	komebitsu 農民では tanbo 漬物した。	
4696.82	tawara 藁の袋。 } (玄米) kwan アツク作り。 }	
	komezō 木箱で作り。米 1.2 俵/箱 入る米びつ(白米)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (26)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4698.15	kamasu (木箱, かまを用いた'ワラ'俵から 飯米をおす。)	
4699.42	komebitsu <木で作った。>	
4700.37	komebidzui <木箱>	
4703.88	tasa (?)<?><これは俵一般の名称である。 白米を俵に入れて吊しておく。>	
4704.96	キツツ <白米, 粗, 木製>	
4706.53	kitsu <箱>	
	tawara, 各地俵, かますなどに入れるか	
	kamasu, 各地俵は特に名称はない。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (27)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4710.18	komeb̄dzü < 木の箱 >	
4710.55	komeb̄dzü 木の箱が普通。家により色々ある。	
4711.41	komé b̄dzü) ... (木の箱を使う) p̄ero (木の棒を積み重ねたもの)	
4711.49	コメビツ 木の箱を用いる。	
4711.82	p̄ero < 板庫 >	komeb̄dzü
4712.16	kittst̄ < 俵に入れたのは大袋だから。 木の箱にモミのみを入れておく。 >	
4713.45	*kist̄nebitst̄ < 古 > < 木の箱 > < 木箱は田の畔の のニト。ニトに生えている < 木箱の 穂(悪い米)をしまっておいたものだから。 >	

tjo:kan < 薪 > (711年の注)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は数密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (28)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4713.60	se:so < 箱を重ねたもの > tsukehittsu < 作りつけの箱 > (但し、被調査者は米作農民ではない)	
4714.22	kittsu < 木の箱である。これに 米のまの米を 入れておき夏が過ぎたから皮をとる。 > tawara < 皮をとった玄米や白米は俵に入れて 上から吊しておくが、このタワラには 特別な名はない。 >	
4714.68	tsodzo:ki (?) < 10俵分くらい入るタワラで 精米を入れておく。これは今の こと。昔は俵の中に入れていた。 この名称は tawara としかやはり 言わなかった。 > tawara	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (29)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4715.33	N.R. ^注 [kes tt nebakō]	
4716.20	kitts tt <板の切> tawara <俵の切>	
	<入れ物による名称が異っている ようであり、その入れ物は各家庭 で違う。これは自由な場合。>	
4720.17	komebidzū <木箱> F ₁₇ <板庫>	
4721.36	konebidzū <木箱> f _g ero <木の枠E ₇ み重ねる切>	
4722.55	kitts tt <木箱>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ	② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語 (50)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4723.58	homae bukuro 木の板箱は農民ではない。	
4724.00	#kittsu < 木箱。糊のまゝ入れておく > tawara < 精米したものならば、俵の中に入れておく。 >	
4724.75	komebi si < 木箱 > (被調査者は農民ではない)	
4725.01	ケスネハゴ < 木箱 >	
4725.92	tala (俵の意。俵にハンマイを詰めておくから)	
4730.45	komēbdzū 木箱を使う。 ホウ 糊入りの板庫のこと。	
4731.15	kittsuī 今ほとんどの筒形だが昔は 木で四角に作った。10俵位は 入る。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	165, 6		
項目名		[B 除いた共通語]	(3/)
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない品形 [B・C 残した語形とその注]
4731.42	[kittsü] (米入)。(傍にいた老人(有資格者)の言。その老人によくと、キツは小さくて3尺と6尺の大ききで河段にも重ねて米を入れておくものをいうとのこと。)	konëbidzū
4731.85	konëbidzū <木箱> kittsü <米入。小屋の片隅に四角な木の枠を作って米を入れておく。>	
4733.35	コメヒス } <共に木箱をさす。> ケスネハゴ } カメ } かも使用しているか? これはたゞ「カメ」とのみ呼ぶ。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (32)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4734.20	tasa <俵に入れておく。> (特別な呼び名 はないらしい。)	
4734.56	tawasa <俵のもの> kisanebitsui <箱のもの>	
4735.42	コマヒス <木箱でもかみでも一様にコマヒスと呼ぶ>	
4740.26	komebidzui 木箱, kittsui 米倉。	
4740.93	komebidzui <木箱>	
4741.44	コマヒス 杉の木で作った箱が多い。	
4741.92	momido 米入 - momido	komebidzui

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

頁 間 番 号	地 図 番 号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (33)
	165, 6		
項 目 名			
米びつ 177			

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4742.37	ge:ɽo < 木箱であつて、重ねておく >	
4742.95	ge:ɽo < 木を四角に組んで作ったもの。 モミ、コメの両方を入れる。 >	
4743.34	コメヒス < 木箱 >	
4743.95	ɸukkuɽo 袋 } < 別に入れものをついてきた tawala 俵 } ものはなし。 >	
4744.32	tawala < ? > < もみまのものは俵に入れておく > konebitsa < ? > < 精米したものをに入れておく。 >	
4750.32	コメヒス 木箱の大部分である。	
4750.76	komebɽdzɽu 木箱	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (34)
	165,6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4751.42	se:to (米入れ)	komebidzū
4752.27	kamasu <おしろで作ったもの>	
4753.52	#kamasu <昔はカマスに入れておいたから。>	
4753.76	kodajihako 木箱。	
4760.02	(komebidzū 参考)	
4760.64	komebidzū 木箱。	
4760.98	masu 6R×3R <3リウ大きい戸棚式のもの ko'me'bitsū 小まじり米の入れもの。 ↑ の中台化は甚だしくない。 ← eif 狭ue。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (35)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4761.57	kokure <木製の樽と袋。多量の場合。> komebitsü <木箱。少量の場合。>	
4762.04	コニス, エロ <ともに木箱>	
4762.44	エロ <木箱>, モミカウ <倉>	
4763.45	komebitsü (このころ使うようになった。) ge:lo <右> (昔使った。)	
4763.62	fukuro <袋や俵に入れておくか? 樽にも tawara 樽はたみ。>	
4772.33	komebitsü <木製>	
4773.15	komekan <罐>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 165, 6	① 普通注記	ページ
項目名 米びつ 177		[B 除いた共通語]	(36)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4780.64	komebizu 〈木製の箱〉	
4781.48	N.R. (米作農民ではない)	
4782.96	kokubako 〈モシのま、入れておく。木の枠を 組み分量によって数を 増減する。〉	
	komebitsü 〈精米を入れておく。アキで作 ったカン。〉	
4784.41	komebidztt (共?)	kome ere
4793.41	komebako 〈木箱〉	
4794.30	komebitsu 〈木箱〉	
5506.68	同 上	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (37)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5507.66	komejarato <木箱>	
5508.16	komejatto <木箱であつたが、今は多く ブリキ製。>	
5508.19	N.R. 農家で使ひ、 復向せず。	
5508.43	komebitsu <かめ、又は木箱>	
5517.24	komejarato 木製	
5517.78	コメコト 木箱	
5517.90	komejarato <木箱>	
5518.20	komejatto 木製	
5518.71	komejarato 木製	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (38)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5527.15	komeyarato <木製>	
5527.61	同上 <米をいれおく木箱>	
5527.89	同上 木製	
5528.31	karato <円形又は長方形。木製>	
5529.77	komebitsu <米を入れる木箱>	
5536.99	コメカヲト 木製	
5537.94	同上	
5537.99	komebitsu <木箱。但し現在は77年製>	
5538.90	komeyarato <木箱>	
5539.16	komebitsu <米を入れるおく木の箱>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ	(B 除いた共通語)
	165, 6		
項目名		(C 除いた特殊語)	(39)
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5539.43	コメカヲト 以前は木箱	
5539.74	komebitsu <木箱。但し長方形>	
5546.56	komeyarato 米作しなうが。	
5546.80	同 上 <木箱>	
5547.25	komebitsu <昔は木箱>	
5548.24	komebitsu <四角で木製>	
5548.58	同 上 <木製>	
5549.32	komeyarato <木箱>	
5555.58	同 上 <但し、今は木製>	
5556.35	komeyarato 米作しなうが。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 165.6	④ 普通注記	ページ
項目名 米びつ 177		[B 除いた共通語]	(40)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5556.84	komegarato <木箱>	
5557.48	komebako <木箱>	
5558.09	komebetsu <木製 ㇿエン形>	
5558.67	gitsu 木製でよい。	
5559.51	コメバコ (米作せす)	
5565.12	komebako 農家ではないか。	
5566.95	コメバコ <木の箱>	
5568.57	ハンマイセツツ (桶)	
5574.42	komebitsu <木製>	
5574.79	komegarato (同上)	
	kan <ㇿ> (アリキ製)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165, 6		
項目名		[B 除いた共通語]	(4/)
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5575.55	komebitsu <木製でも. わでも.>	
5575.93	zum: 木箱.	
5577.88	カマス (藁で作った入のこ.)	
5579.79	ワホ <板で囲いこしたもので. 倉に貯蔵 する時に使う.>	カマス, タワラ
5584.57	komegarato: <木製>	
	kan, } <ブリキ製>	
	gagan }	
5585.09	konébütsu <木, 缶一切>	
	gagan <竹> <缶製>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (42)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5586.70	gitsuw 木, トクあり. 杵 木ルツ トク, ビツいろ.	
5588.81	komebitsuw 〈木, トク, かの色々ある〉	
5589.30	コメオケ (木桶)	
5594.37	gangaw フリキ製 komeban 木製	
5595.20	komekan フリキ製	
5597.78	? コメビツ 〈ハカラなまい方〉 (米びつを余り利用してない。)	
5598.67	コメビツ (木製), カン (フリキ製)	973

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の >() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (43)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
56 03. 88	komebutsi 1俵ぐい入る箱, 桶。 tawara あとは俵1に入れて去米で貯えたもの? tanqu これは昔のこと。今はタンクに入れる。	
56 04. 65	クワン (金属性か)	クワン (俵), カマ(入), 170(袋)
56 05. 57	コメオケ 4斗俵に6て7俵、15俵全位の畝 米をしまておく木製の桶。	クワン
56 06. 83	tawara 去米を入れる俵。 komebitsu 白米を入れる木箱。	
56 09. 26	kōmūbitsu < 去米を入れる箱 > kōmē ² -bitsu < 白米を入れておく木箱。大きなのは4斗入り、小さくても3斗入り。 >	

↑
狭い。

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (44)
	165,6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5609.81	kokubitsu <木製>	
5611.74	タワラ, カマス 何れも 藁製	
5611.81	komebitsu (木箱)	
	kamasu (吹, 藁製)	
	tawara (俵, 藁製)	
5612.39	タワラ (タワラ板製, 最近便) 称に合った.)	タワラ, カマス
5612.98	tawara (俵, 藁製)	
	tagku (金属製)	
	kamasu (藁製, 袋状)	
	! [komebitsu] (木箱)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

頁 問 番 号	地 図 番 号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (45)
	165, 6		
項 目 名			
米びつ 177			

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5613.48	komebitsu (木箱) tawara (俵, 藁製)	
5613.53	komebitsu 木箱. kometayku 亜鉛製. 5石仕入る. アツン	
5614.24	komebutsum (木箱, 白米仕入る) tawara (藁製, もみ, 玄米, 白米仕入る) kamasu (藁製) nagkimbukuro (布袋)	
5614.68	kamasu 藁製, 4斗入る. tawara 俵, 4斗入. 藁製. komebutsum 木箱. 台所におき, 白米3斗仕入る. kokubutsum 木箱. 土蔵や庭におき, 玄米10俵分仕入る.	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (46)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5615.20	kesinebitsu <希> <古> } 白米を入れる。 komebitsu	
5615.28	tawara 藁で作る。玄米をしまっておく。 komezō: 白米をしまっておく。中のアタに隙、木箱。 tanku 玄米、白米を数俵分入れる。円形の金属製のもの。	
5615.74	komebutsu (木箱。白米を入れる) tawara (玄米、白米を入れる)	
5619.67	コクイル <木製。倉の中に作られる。米3俵くらい入る> コクナ <木製。作った米を入れておくもの。 1斗くらいしか入らない。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165, 6	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(49)
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5620.16	komebitsu 米作しはいへ米を入れておく本箱。	
5621.43	komebitsu (木箱) tawara (藁, 俵状。) kamasu (藁, 袋状。)	
5622.48	komebitsu 木箱で60kg位入る。 kokudansu 米5俵~10俵入れる位の木箱。	
5624.05	tawara 俵, 玄米や白米を入れる。 komebitsu } 白米を入れる木箱。1,2俵分 kesinebako<古>} 入る。 kokumere 19>製で玄米10俵分位入る。 momimasu 3R×6R 木製。10俵分位入る。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (48)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5624.85	tawara 粗は袋, kamasu 玄米・白米はカマスに入れる。	
5626.92	kokubitsu (一石以上入れる大きなもの)	
5628.66	コクビツ < 木箱 >	
5631.16	komebitsu < 精米したものを入れる木箱 > kamasu < 粗を入れる >	
5631.26	hame < 板で囲ったもの、10x20センチは入れる ことが出来る。 >	
5632.28	kokudansu < 木箱で momie 入れ、板を 一枚一枚取り外しのできるもの。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 165.6	④ 普通注記	ページ
項目名 米びつ 177		[B 除いた共通語]	(49)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5632.83	hāme (板で囲ったもの、一尺幅 < 3cm 厚い板を 幾枚も重ねて 40cm に米を入れる)	
5633.45	kokubako (木で囲って 何俵かの momi を入れる)	
5633.81	kokubitsu < 木製の大きな箱 >	
5635.48	コクビツ コクビツ < キハコ、キオケ >	
5635.65	ケシネビツ < 古 > 木	
5636.49	コクビツ < 木 >	
5636.74	同 上	
5639.47	コクハコ コクビツ < 木箱、8斗位入る > < 白米を入れておく木箱、4斗位入る >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (50)
	165.6		
項目名			
米びつ			
	177		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5639.80	コメハコ 〈木箱〉	
5641.13	hame 〈木で囲った箱、古石ハメなど〉 komebitsu 〈米の場合〉	
5642.31	kokubako 〈3尺角×5尺ぐらいの高さで、板を一枚ずつホシズク前をハメにしてミゾをつけて板をホシズク10巻ぐらい入る。〉	
5643.33	kokuire 〈20巻ぐらい入れておける木で囲った装置〉	
5644.24	N.R. 〈農家でタヌキで使われる〉	
5644.74	コクビツ 〈木〉	

日本語地図資料用紙 注記一覧

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (5/)
	165.6	
項目名		
米びつ 177		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5645.43	コメビツ 〈木〉	
5645.89	コクビツ 〈木〉	
5646.12	コメビツ 〈カメ〉	
5646.71	コメビツ 〈昔は木, 今は岳(アキ)〉 コクバツ	
5647.56	コクビツ 〈古〉 〈今はトク, 昔は木〉 コクカン 〈新〉	
5648.13	kokubitsu 〈木の箱〉	
5648.96	コクバツ 普通, 木の箱をさす。	
5649.53	コクビツ 木の箱の場合をいう。	

▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。

▶ その中で情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉〔 〕は敬密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (52)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5651.45	kokumasu < 板囲いの入れ物。板を一枚ずつ 搭していこうに造りつけたもの >	
	komebitsu < 白米の入れ物 >	
5652.06	tawara < 俵に入れている >	
5652.22	kokubitsu < 大きな箱型の造りついで入れ物。 板が一枚ずつ取り外せるようにな っている。 >	
5652.96	kokubitsu < 板でかこった大きな箱。何俵も入る >	
5654.94	コクビツ < 6石くらい入る3尺四方の木箱 >	
5654.98	コクビツ < 木箱 >	
5655.41	コクビツ < 昔は木。今はトン >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (53)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5655.57	コクセツ <木>	
5656.56	コクセツ <木とタン>	
5656.62	コメセツ <木箱>	
5657.73	同 上	
5657.78	同 上	
5658.54	コクハコ <木箱を指す>	
5658.89	コメセツ <同上>	
5659.42	同 上	
5659.46	コメセツ <木箱が普通である>	
5661.34	MASU < 桶で囲った 土のけり入の。3尺四方の。2尺の。土の。入る。桶。一枚の。底。1.7尺。しかたのもの。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (54)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5661.89	masu (20袋くらいまで入る木製の物)	
5662.78	kokubitsu <3Rマスにしきりして、1枚ずつ板を取り外せるようになっている>	
5663.09	kokubitsu <木の四角な大きな物>	
5664.51	tsubuji <10袋入れとか20袋入れとか色々ある。オシ板を一枚ずつ落していくしかけになっている。>	
5664.58	コクセツ <木>	
5665.46	コクバコ <木>	
5666.18	オケ <木>	
5667.24	コクセツ <木>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 165.6	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (55)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5667.81	コメヒツ, タワラ < 今ほ金属, 昔ほ俵のみ >	
5670.47	kokudansu < 木箱で. 1斗ぐらい入れれる >	
5671.36	masu < momiを何縁分も入れた板圍いの装置 >	
5672.52	tame < 板で圍って何縁も入れろしかつ. 一枚ずつ板をおとしていく。 >	
5673.78	tsubusi < 厚板で圍った入れ物。板を一枚 ずつ落としていく。 >	
5674.11	tsubusi もみを入れた外に板で圍ったとがけ の入れ物。板は一枚ずつオシト してある。10縁ぐらい入る。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 165,6	① 普通注記	ページ
項目名 米びつ 177		[B] 除いた共通語	(56)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5675.36	コクハコ <昔は木、最近ほタン>	
5676.10	kokubitsu <木の箱>	
5676.28	kokubitsu <木製の箱、又は桶で1斗用 kokubako のものが多い。>	
5676.84	コメハコ <毎日倉へするために使うもの> tawara <倉にしておく> kokubako	
5677.14	komebitsu 木箱 kokubitsu	
5678.33	コクビツ <昔> 入れ物か変化していき、コメツ コメビツ <昔> は小さい入れ物。両者とも木箱では ない。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (57)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5678.59	kōmebitsu <木製>	
5678.71	komebitsu 木箱	
5679.86	kokūbitsū (籠) komebitsū	
5680.34	dzozo: 各戸で大きさが違う。神聖な所だから 他人は入れない。糊のまゝ貯蔵してある。 komeba'ko 精白したものをいれる。	
5680.98	komebitsu <木箱>	
5681.41	tsubusikomi 板で囲って momi を入れこく装置。	
5681.47	tsubusi <かんに取りつけた板囲いの大きな入れ物。 10億ぐらゐ入る。板を1枚だけ落し ずくしかけ。>	

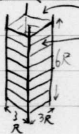
- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は数密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	165, 6		
項目名		[B 除いた共通語]	(58)
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5682.37	!bunko (板の=na もみ入れ。板を1枚ずつトシにして入れたいもの。何個も入る。)	
5682.92	N.R. 質問せず	
5683.77	コメツク <精米>	
5684.26	tsubusi, < 梓山は水田がなつか's tsubusi は なつか 秋山部落から下ではこれに komebako hammai を入れる。梓山では精米 を komebako に入れる。> < これは2斗ぐらゐ入れる木箱。>	
5685.37	N.R. < 米を作らない >	
5686.15	→ 次頁へ —	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (59)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5686.15	kōkuba'ko < 倉の中にある。幅3尺奥行4~6尺の木箱 > kōmebi'tsū kōmeba'ko < 台所に普段に使う。木箱 >	
5686.31	hakogura < 自家家にはいからわからないか... > < 中へ米を入れる道具を tamebu. >  hameita と上から外しなから 使う。このハコケラは母屋には ない。納屋とか蔵とかにある。	
5686.67	コクハコ < 普通 > (配給給米のための倉り使う ない。) コメビツ	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	③ 普通注記	ページ
	165,6		
項目名		[B 除いた共通語]	(60)
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5688.01	コメビツ, コメビツ 〈普〉 コメビツ 〈おし入れ物で10俵ぐらゐの米の入りカ。〉	
5688.74	* komebitsu 木箱。	
5689.43	komebitsu 〈4斗入りの丸い木製の入れ物〉	
5690.96	komegura, tawara, komebukuro } (俵や米袋に入れて、板で 囲った米倉に入れる。)	
5691.37	kokubako (木箱)	
5692.53	kokubako 〈おし板で囲ったもの〉	
5693.13	コメビツ 〈精米〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165, 6		
項目名		[B] 除いた共通語	(61)
米びつ 177		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5694.31	コメツ <u>〈精米〉</u>	
5696.13	komebitsu 飯米をしまっておくのではなく、米をいれておく木箱。	
5697.20	N.R. (非農家)	
5697.24	コメハコ …… いわゆる <u>米びつの木箱</u> のこと。 ↑ 当座用のついた米をに入れておく。	
5697.86	komebitsu <u>〈普通は俵に入れる。小出しの分だけ米櫃に入れておく。〉</u> tawara (「しまっておく入れ物」と例からどうしても「俵」が先に出て来ることにする。「入れておく」なら「米櫃」がある?)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (62)
165.6			
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5698.91	komebitsü <木製>	
5699.25	komebitsue 貯蔵器をしまっておく所か kokuire である。	
5699.42	gokubutsu <四角の木箱。50俵仕入>	
5700.28	# komebitsu <木製>	
5701.73	同 上	
5702.07	同 上	
5702.52	komebako <木箱>	
5703.19	komebitsü <木箱, 精米を入れる>	
5710.29	N. R. (米作農民でない)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (63)
	165,6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5711.18	komebitsu <木箱, 精米を入れる。>	
5712.70	N.R. [kokubitsü, 木箱] *木箱であり当人は認めぬ N.R.	
5712.88	komebitsü <木箱, 精米用>	
5713.65	N.R. 米作農民でない。	
5714.10	同 上	
5720.34	コ×ヒツ (木箱)	
5720.71	コクヒツ 木で作った箱で移動ができていた。	
5721.27	komebitsü <木箱>	
5721.77	同 上 精米用 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (64)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5730.57	コメビツ (木箱)	
5730.71	同上 <同上>	
5731.67	komebitsu, <木箱, 木箱, 空カンなどで、 白米を2斗ぐらい入れる。 保米は俵で倉に入れて おく。> tawara	
5732.13	komebitsu <桶で白米4斗ぐらい入れる。>	
5741.25	komebitsu <一般にとらたて<	
5741.30	komebitsu <木箱, 白米2斗5升ぐらい入れる。>	
5741.66	komebako <多> } 俵は俵に入れて保米箱。 komeçitsü	

- ▶ A・(B)・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 165,6	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (65)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5742.32	komebitsu < 木箱で、白米2斗くらゐ入る。 >	
5750.84	コメビツ < 木箱で、小さいもの >	
5751.60	komebitsü < かがまを 使っている。 精米用。 >	
5752.32	komebitsu < 白米2斗5升ほど入れる木箱 >	
5760.24	ko'mēbitsün 色々の種類あり。 木。7497と。	
5761.27	komebitsü < 木箱が普通、精米4斗位入る > kokūere < 19. 畧。玄米4石入る >	
5761.91	tawara (俵しかない) 被調査者IFNR.	
5762.41	komebitsu < 木箱で1俵分くらゐの白米を入れておく >	
5771.36	komebitsü < 精米を入れる木箱。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	㊦ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (66)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5771.42	tawara N.R. たか 「俵に入れる」という注があることから採用。	
5772.84	komebitsu < 白米の小入れに使う >	
5780.57	tawara N.R. たか? < 俵など > という注があることから採用。	
5781.22	(komebitsu) 特には hammae をしりておく物の名前ではない。	
5781.65	hame 作りつもの 3尺四方 高さ 6尺のもの。モミで 10俵、米にして 20俵入る。	
	o'hibame 持ち運んでくる高さ 1尺、6つで 1組にして全部組むと上記のものと同量入る。一番下には底があるが 他はまわりの板だけで、必要に応じてモミのように積んで使う。	

kōmebitsu 白米を入れるもの。4斗入りが多い。

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ	[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (67)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5782.25	komebitsui (木箱, 白米を入れる。米作農家ではない。)	
5782.32	同上 < 同上 > kokwere < 玄米を入れる。家の中の土同様に石コンクリート 或は木などで造りつける。>	
5782.79	kokwire < 玄米を入れる木の箱 >	
5791.23	komebitsui < 白米のハンマイを入れておく > kokwere < 玄米のハンマイを入れておく >	
5791.68	tawara [玄米], komebitsui [精米]	
5792.02	— 次頁へ —	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記 ①	ページ
	165.6		
項目名		[B 除いた共通語]	(68)
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5792.02	<p>狭い</p> <p>hāmé ... < 玄米を入れる造りつきの物 ></p> <p>o'kibame ... < 同上, と外せるもの ></p> <p>ko'mé'bitsu < 白米を入れる箱 ></p> <p>ko'mé'oké < 同上, 樽. 入れが多い. ></p>	
5792.18	<p>ko'mé'bitsu < 小ぶらたで. 木桶ト外れ物ある. 約1匁分入る. ></p>	
5792.62	<p>momibako < 約10匁分, 粉. ></p> <p>ko'mé'bitsu < 約1匁分, 精米. ></p>	
5793.20	<p>↑</p> <p>ko'kumbétsu < 木製. 6斗 < 3u入るも 1斗 < 3u入るも ></p> <p>↑ 狭い</p>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は数密にする。

頁 間 番 号	地 図 番 号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (69)
	165, 6		
項 目 名			
米びつ 177			

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5793.74	kojwike <木箱, 15~20俵入り>	
6277.62	kamasu (この地方では 米や衣類を収めおく 板小屋みにしたものが 舟屋から 離れ 作られている。米は口入たばこに入れて その小屋に収めおくのである。)	
6348.77	コメビツ <古> <今は入れ物も色々ある>	
6366.24	hando: <かみ> komebitsu <木箱>	
6369.32	コメビツ 貯蔵用の大きなもの。 モミジコウ } 注にあるたばこ専用。 モミイレ }	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (70)
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6373.59	ro: maibitsm < 白米を入れる木箱。玄米は俵に入れる。> hando: < かめ >	
6374.64	ハントオ, ハント < かめのこ >	
6374.68	N.R. (非農家)	
6375.65	# コセツ < 木箱 >	
6376.33	kamage, } < わらで作った入れ物の。玄米 tawara } に入れておく。> komebitsm < 白米を入れておく木桶 >	
6376.68	zju: < 玄米を入れておく木箱 >	
6377.65	シラ < 数石入れる米入 >	コセツ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は脱密にする。

質問番号	地図番号 165.6	① 普通注記	ページ
項目名 米びつ 177		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(71)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6378.70	コメIV 〈木箱も かももある〉	
6383.28	komeire 〈木箱〉, hando: 〈かも〉	
6386.25	komebitsui ... 〈木箱〉 今, トクノ岳. tawara 玄米俵のワラヒ。	
6384.73	komebitsui 〈木箱〉	
6385.63	同 上, hando: 〈かも〉	
6385.98	カマス (わらで作った袋。)	
6386.66	— 次頁へ —	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165.6		
項目名		[B 除いた共通語]	
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	(72)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
63 86.66	komebitsu < 木箱, 白米用 > komehandō: < かめ, 同上 > tawara < わら製品, 玄米用 > kamasu < わら製袋, 同上 >	
63 87.48	ta:ra < 俵 > kamasu < 入れ > seiro: < 木箱 >	< 入れも玄米を入れる >
63 87.62	Fune < 白米を入れる木箱 > tawara < 玄米を入れるわら袋 >	
63 88.49	たわら, かます < 玄米を入れる. 藁で作ったもの > こめびつ < 白米を入れる木箱 >	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ
	165.6	
項目名		[B 除いた共通語]
米びつ 177		[C 除いた特殊語] (23)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
63 88.52	komeoke < 木箱 > ta:ra < 俵 > kamasu < 入 >	
63 89.59	白マイセツ < 当分使う白米を入れる > ハンマイセツ	
63 89.98	セエボ 大きな木框で組み合せてもの。	
63 93.26	hando: < 瓶 >	
63 94.09	コメセツ < かめ、木箱、フタキカン、桶 など色々ある。 >	
63 94.43	コメハント (かめやこ)	
63 95.46	フメセツ < 木箱 > (非農家)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (74)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6397.24	komeoke < 白米を入れる。カンカラオケ(缶の桶)> tawara } (ワラで作った入れもの。 kamasu } 玄米を入れる。)	
6398.42	ta:ra < 玄米を入れる> komebitsu < 白米を入れる。木箱>	
6407.28	カン, ハコ } < 今ごろトビツを作ったり使ったり トビツ<右> } する家は少ない。適宜の缶や 箱を用いる。>	
6408.15	ニトハコ < 2斗入り>, シトハコ < 4斗入り>	カラハコ
6409.35	イレモノ < 総箱> カンカン < 金属製>, ハコ < 木製>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
	165, 6		(75)
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6411.66	コメフチ <木製>, コメグロン <ブリキ缶>	
6413.29	tōbitsu (木の箱)	
6414.17	tobitsu (精米用。毎日使用形 / 斗入り位のもの) komebitsu (玄米用。倉内屋などに米を蓄える に用いる大きいもの。)	
6415.80	tobitsu (精米でも玄米でもトビツという)	
6416.31	同上 <大,小を問わず。又、精米,玄米 を問わず どんなものでもトビツという>	
6416.58	トビツ (数日間保存の時に用いるのを言うそう) である。	コメトビツ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (76)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6417.14	komebako <精米を入れる> tobitsu <精米.玄米 とらぐでもいい。 二斗ずつ両方(を入れる)に中を仕切った 四角形の大きいもの。>	
6417.72	tobitsu (白米を入れる)	
6419.09	komebitsu,) <昔は農家ではカラシ, kan, 商店ではコメビツと呼ん fukuro だ。今は 銚子(カン),セメント袋 などに入れて持ち名称はなし。> 当人は商人。	
6423.75	komebitsü <トビツとウ)言ひ方は肉付に平かな>	
6424.20	tobitsü <古。今は稀。>	komebitsü

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は脱密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	165,6		
項目名		[B 除いた共通語]	(77)
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6424.55	kamasu ^{N.R. だが} 〈もみのまゝかまびでとっておく〉 という注があるから採用。	
6424.89	tobi ⁷ tsu 木箱、6斗入り。	
6425.57	コメカン 〈金属製〉	
6426.04	komebitsu (精米入れ)	
6426.47	tobitsu 〈2斗ぐい入る木の箱〉	
6427.27	tobitsu (白米入れ) tawara (玄米入れ)	
6427.40	komebitsu) 両者。 tobitsu 上面下品も新旧もなし。 精米を入れる。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (78)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6429.15	コメビツ <木, アキ>	
6430.53	シヨクエビツ <希>	コメビツ
6432.22	コミツ (木製)	
	コミツ (金製)	
	コメシ (木箱を積み重ねたもの)	
6433.97	フクロ, } (米. 粉の形で保存容器, 表) フツ	
6434.57	トビツ (木製か鉄製かのよたかどっちもトビツ (鉄製) である。)	
6435.72	コメカン <トク製>	
6437.07	トビツ <古, 希>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> [B 除いた共通語] <input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	ページ (29)
165, 6 項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6437.94	トビツ komebitsu gikidasi	〈白米を入れるのをトビツと言 いたが、今はヒキダシに入れて いる。玄米を入れる箱をコメビツとい う。〉
6443.88	コメビツ	(米作農家でない)
6444.89	フマエキ	〈古〉, フマエキ 〈新〉
6445.11	コメカン	(金属製)
6445.57	ヒツ コメカン	(木製) } 〈精白に入れるもの〉 (金属製) }
6446.05	フマエキカン	(金属製)
6447.08	komebitsu	白米を入れる小さな木箱。
	tobitsu	木製の大きなもの。何石も入るもの。 昔は hammai を全部これに入れて了。

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ	② 除いた共通語
	165, 6		
項目名		③ 除いた特殊語	(P0)
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6447.84	4 ^ハ マイキ <亜鉛板> コメビツ <木, 亜鉛板>	
6448.61	#コメビツ <昔は木, 今はアルミなど>	タアラ
6449.19	ケオビツ <ほとんどの木, 今は金で>	
6449.20	ケオアツ <木箱, 今はアクリ>	タワラ
6449.33	タアラ <玄米>, - コメバコ <白米>	
6452.17	セーロー <コンビツをいくつか重ねたもの>	コンビツ
6453.31	トビツ 古 (昔は木製) カン 今 (現在は金属製)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (8/)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6454.24	トビツ (米作農家でない)	
6454.88	トビツ (大きい缶) 何ヶ袋も入るのがある。 トビツ (小さい、木製のものがある) 1~2斗入り。	
6455.27	コイル < 金属製のみ >	
6456.23	トビツ < 木製 >	
6456.73	hāndo < 2斗入り、木箱 >	
6457.45	カンカレ < 鉄 > < 大アリキ缶 > トビツ < 木製、近頃は内面アリキ張り >	
6457.51	to:ke < 1斗位入る、円い桶 >	
6461.27	セエロオ < 木箱 >	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (82)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
64 62.52	コメビツ 〈木箱〉 タレク 〈大きな缶〉	
64 62.59	コメビツ (木箱)	
64 64.77	?トビツ (米作農家ではない)	
64 70.59	コメハンドウ (常用の1,2斗 <small>↑</small> 入れておく) フネ、ウツシコミ } 貯蔵用の何石、何十石も入るもの カンカン 近來はブツ缶缶E 大小に限らず使う。	
64 72.05	komebitsün 〈木箱〉 ta:ra 〈玄米を入れる〉	
64 72.68	トオマエ 大きな米びつにちい	コメビツ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 165,6	① 普通注記	ページ
項目名 米びつ 177		[B] 除いた共通語	(83)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6474.03	千のマイキ < 74キ製 >	コメビツ
6475.32	N.R. (米作者でない)	
6476.17	コガ < 樽のと。大百姓の家では大きな樽の中は米を入れておく。それをコメコガという。酒や醤油などを入れておくのもコガであり、その場合はサケコガという。 >	
6476.93	カン 新。最近では74キで作った大きな円筒形の缶を使う。 #トビツ 木で作ったもの。	
6477.02	タンク < 米を入れておく。10俵も入る。 > ネバツ < 白米をほめておくもので、4斗入りの木箱。 古くからのもの。 >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 165, 6	① 普通注記	ページ
項目名 米びつ 177		[B] 除いた共通語	(84)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6479.26	ケ ⁰ ブ ¹ ツ < 小ぎけは >	
6479.51	romaibitsu, gebitsu 若 ^も に木箱である。	
6480.29	コ ⁰ ビ ¹ ツ } < 当分の ^い をに入れてある。 > ロ ⁰ マイ ¹ ビ ² ツ エ ⁰ ロ ¹ オ 大きいもの。	
6481.56	ロ ⁰ マイ ¹ ビ ² ツ < 「これかう ⁵ のロ ⁰ マイ ¹ ビ ² ツでガ ⁵ 、 という ⁵ には、家の ⁵ を ⁵ 入 ⁵ 源、 働き ⁵ を ⁵ する。 >	
6482.26	ロ ⁰ マイ ¹ ビ ² ツ... 表記上、ロ ⁰ マイ ¹ とはとれぬ。 DUUMAI かとも思えるかへ印か 困る。DUとしておく。 Tok.	コ ⁰ ビ ¹ ツ, ロ ⁰ マイ ¹ ビ ² ツ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地区番号	A 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	(85)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6482.52	ro:mai [瀬戸部落ではdo:mai] 紹介者. kokubitsu < gemmai を入れておくための >	
6484.78	トビツ 木箱、カメ(瓶) ひとつ 全てトビツといふ。	
6485.14	コメビツ } (同じもの。とくに白米を入れるもの トビツ <古>) (たから ハンマイを入れるものとは ちがう。優位しか入らぬ。) タシ <新> (トシ板で作ったもので10俵位 入る。これは玄米のみ ハンマイ全部 を農家では入れている。供出用に 作られたものである。)	
6486.07	*トビツ 他の方々の被調査者もトビツといふ。 コメビツ この方がこの土地の古いことではある。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (86)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
64 86.50	? コメビツ ドロノフタカメ 昔は木ではなく多く泥で作って 蓋のある瓶(かめ)に入れたといふ。	
64 87.66	タンク 〈缶〉	トビツ
64 88.48	「tobitsu 〈木箱〉	
64 90.30	コカ 〈多くのコクモンを貯蔵する入れ物〉	コメビツ
64 91.49	komebitsu (海峯部の大浜部落では ro:maibitsu といっている。)	
64 91.65	komebitsu 〈缶〉 tankeu 〈このころはかり板で作った大瓶 タンクを使う。〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 165.6	① 普通注記	ページ
項目名 米びつ 177		〔B 除いた共通語〕	(87)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6492.11	itjibm < ro:maiを入れておく 板倉のこと。 >	ro:mai
6494.08	トビツ < 古. 木製 白米入れ. 4斗以下入る。 > カンカン < 古. トリ製 のコメビツの別名 > ハント < 古. 1石入り以下の 蒸焼きの釜. 白米. 玄米. もみたねなど入れる. 今は 白米用に使うが. 農家で は 野菜の 糠たね を入れる。 > コガ < 白米用. 5斗以下の 木製 の桶 >	
6498.61	tobitsu (他省の言を認めた)	
6500.22	N.R. (農家ではい)	
6500.88	karato < 木の箱 >	
6504.01	komebitsum < 現在. 木製のものばかりが. 金属製。 >	

komeyarato < 古. 昔のもの. 木製。 >

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (88)
	165,6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6504.99	tobako 木製	
6509.38	#コメヤ <木箱>	
6511.85	karato <木の四角い箱>	
6512.02	N.R. [karato] 米箱同音と当人認識 とみる。Tok.	
6512.09	komejarato <木製でも、金属製でも。>	
6512.67	komejarato 木桶(円形) 近頃はブリキ。	
6513.24	kaykara <別名はたぬ? ブリキ製のものは kaykaraという。>	
6514.38	tobako <1年分を貯える大きなもの。> karato <日常用に小さくするもの。昔は木箱。>	

今はタンクが多い。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (89)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65/5.24	monbako <倉 <small>ん</small> はこに作りつけられたもの>	komekan
65/5.70	komebitsu (木製の箱) komekan (缶)	
65/7.65	チヨリオカン (ブリキで作った大きな箱) コダシカン (上記のものの小さいものを)	タワラ
65/8.15	コメビツ <木箱>	
65/20.03	カラト 木箱	
65/20.94	コメビツ <木製の> カンカン <金属製の>	
65/21.94	カラト <ヤ>	コメビツ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (90)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6522.93	カヲト 木ブツ等で作る箱、桶など。	
6523.86	! karato < 木の箱 >	
6526.04	コマカシ < 桶、箱 >	
6526.45	カン, コマカン (米を木箱や以には入れず使う。)	
6527.44	komebitsu ¹ 箱。	
6528.06	komebitsu < 木箱のこと >	
6528.21	同上 < 木製であれば形は拘らず使う >	
6528.64	N.R. 農具で使うので同わた。	
6529.63	oke < 木 > } < 全部をよめる > 語は gagaan < 木 > } 同。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (92)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6530.23	コメびつ <木製> カン <金属製>	
6530.58	ケヨオビツ <木箱である。つぼは用いぬ>	
6531.53	カラト <特別に作った入れもの。> コメびつ <桶でも箱でも何でも呼ぶ。>	
6532.30	カラト (木箱)	
6532.70	同 上	
6533.36	同 上	
6536.32	tawara <昔は皆、袋に入れた。虫かきなので komekan 缶に入れた。3リにた。>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (92)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]		A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6536.68	tawara kan	NRであたか? 注記に <昔はタワラに入れていたか この頃 は <u>缶</u> <u>い</u> <u>で</u> <u>存</u> <u>あ</u> > とあるので 採用。?	
6537.21	komebitsü	<箱>	
6538.46	gangan	<タン製のもの>	
6539.12	komebitsü	<箱を使う>	
6540.16	geobitsu	[古]	komeoke
6541.27	ケハツ	[箱ハツ]	
6542.32	ケブツ	<古.ケ>	カラト
6543.56	カン	入れ物の種類である。特別の名称なし。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (93)
	165, 6		
項目名			
米びつ		177	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6544.69	karato < 桶・箱、 ^{つぼ} 壺、缶 など色々あり >	
6544.72	komekan < 1年分を入れておく大きなもの > karato < 当座倉やるものを入れる >	
6545.88	gangan < 玄米を入れる7リ升 製のもの > komebitsu < 7斗米を入れるもの >	
6546.15	N.R. 農業者でganpa's 質向した。らた。	
6546.73	itami < これは桶であって、昔用いた。今は カントに付いているか それをとじ呼ぶが 知らない。 >	
6547.24	hako < 箱の場合 >	
6547.67	komebitsu < 木箱を使う >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (94)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6548.02	hako 箱なす hako. かめなす kame. kame? といふ。	
6549.03	komebitsu < 木製でも、金属製でも。又、 丸くても 四角くてもよい。 >	
6549.60	komebitsu < 木製の箱など > kame < かめ >	
6549.69	komebitsu 木箱	
6551.52	かびつ < 木箱、トタン箱 >	
6552.03	? かびつ	
6552.88	gebutsu < 2斗入りかぶつ木製はアツキ製。 角の。 > ↑ アツキ	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 165.6	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (95)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6553.83	gebutsu (木箱)	
6554.08	コメビツ <昔使った> ツゾオキ <今では 金属製のツゾオキを使っている。>	
6555.31	tawara kamasu. (粟子に色々なものを入れるしし) kofiki	
6555.65	hune, gitsu <いずれも木製>	
6556.60	ネズミイラス <ネズミイラスにカコウ壁を塗って 内側にトタン板をはいた部屋。>	
6557.14	komebitsu <さしたって 倉う米を 入れておく器は、 木箱でも かねでも コメビツ という。>	

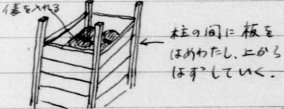
- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (96)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6557.36	hammaïbitsu < 多くは木製にった >	
6557.77	hammaibitsu < 入れ物の種類、形には同じ(深さくい) >	
6558.10	komebitsü < 木製の箱 > kame < かめ >	
6558.37	kame < 私はかめに入れるか 他人は何と云いか 知らない。 >	
6559.22	^{1.oke} ^{2.hako} < 入れ物によっていう。インパクトは1 [ある] >	
6559.67	komebitsu < 箱、桶、缶など全て >	
6560.22	ケブツ < 昔は木の箱、今はトタン >	コメビツ
6561.49	ケブツビツ < 木箱、トタン箱 >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (99)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6563.43	gebutsu (木箱)	
6563.58	gibutsu < 日常用を小さしにする箱。 tawara 俵は倉にしまる。 >	
6563.84	gebutsu < 日常の米を小さしにする小箱。 > hame < 1年分の俵を貯える所。 >	
		
6565.09	komebitsu < 日常用いる米を入れておく。貯蔵 kamasu 用には昔は俵、今は kan 缶を用いる。 >	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (98)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6565.17	komebitsu < かめやトツ製じりこう >	
6565.22	タワラ < 昔、藁製 > コヒツ < 木製。今はトツで作られて いるかその名前は判らぬ。 >	
6567.79	N.R. 非米作。質問せず。	
6568.09	ka'me' < 木箱などは使わす? ヒコノ家でも 大阪かめであるので単にかめとのみ いふ。 >	
6568.13	komebitsu < 木かまである。形は丸でも角でもよい。 >	
6570.89	ケツツ < 古、木製 > カン < 新 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

頁 問 番 号	地 図 番 号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (99)
	165.6		
項 目 名			
米びつ 177			

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6571.15	ゲブツ <古, 木箱> コメカン <竹, フリキ製>	
6571.63	gebutsu <木の大きな箱>	
6572.97	同 上	
6573.71	komebutsu <多> gebutsu <少>	
6574.06	kokubutsuire <10俵が入る> (木箱) gebetsu <日常の米を入れる小箱。1俵<らゝい>。>	
6575.17	タラ (藁製)	
6575.66	ta:ra <玄米を入れる> komebitsu <精米にから入る。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (100)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6576.32	komebutsu < 白米を入れる。以前は木製だ。 >	
6576.56	同上 木箱。	
6577.71	komeire [大] } (被調査者が komebitsu の [komebitsu][小] } 形に言及しなかった。著 が補足。説明した。)	
6581.36	ケハツ < 木の箱 > ネズミヲ < 鼠入りの略。米20俵ほど入る 木製の箱。 >	
6581.52	ネズミヤル < 固って押し入れのようになっている > ケツツ < 四角の木箱。白米を入れ2斗ほど入る。 >	
6582.12	ネズミヤス (=ネズミラス) < 押し入れのようにならぬ。 > 同見出し。	ネズミヤル

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	165.6		
項目名		[B 除いた共通語]	(19)
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6582.48	komebako 木の箱	
6582.73	ネズミイラス <大きな木箱>	
6583.41	komeoke <こちらを使う。ハンマイ 玄米と5割 komebako 入れる。>	
6583.93	komebitu 米作農民ではなかな	
6584.28	N.R. (米作せず)	
6584.90	komebitsu 木の四角い箱。米作しぬかき用。	
6585.25	コメビツ <毎日用いるのは少しずつ コメビツに タワラ 入れ。それ以外の方は タワラに入れ。>	
6590.87	ネズミイラス <特に 何袋も入れられた大きな木製の 内側にトタテがはってあるものがある。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (102)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6591.57	コメビツ, ゲビツ < 木箱 >	
6594.67	コメブツ < 毎日食べるものを入れる > オシレ < ↑それ以前はオシレに入れる。 > (そんなに多く米を作っていない。農家 でも自家の飯米を全部産出。移家は 殆んどない。)	
6595.32	N.R. 農家でないので向かない。	
6600.53	komebit-su < 精米を入れるもの > masu < 糊を10張り20張り入れる板囲 の仕組。壁に取りつけて三方を 囲ったもの。板を一枚ずつはきして ゆく仕組。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (103)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6601.25	N.R. < 特別なものはない >	
6602.62	同上	
6605.84	seiro: 玄米を詰めておくものをいう。	コメハコ
6606.35	-kokubune < 粉のまま、保箱、紙箱、竹やき、土やきなどで作る。 >	komebitsu
6606.38	-kokubitsu < 近頃はタンヤトラン缶を加えて作る。普通は木造。 >	
6607.03	N.R. (非農家)	
6607.84	tawara < <u>こ</u> こでは俵にしろ >	komebitsu

意味不明。「一般に」ということか。 Tok.
komebitsu (はとう) の場合 = 使う?

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 165.6	A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (104)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6608.07	N.R. (農家でない)	
6609.05	コメビツ < 小さな、1ヶ月分位の米箱に入れる。> マス < 6尺板で囲み、玄米の俵に入れて保存しておくものをいう。>	
6610.77	se:ro: < 以前、3~5俵< ; に入る > kan fukuro < 今は缶とか、袋。>	
6611.61	se:ro < 木の棒を組んだもの >	
6611.68	se:ro: < 棒に組んだ木製の入れ物。 10~20俵分の入る。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (105)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6613.54	kōkubako <米. 麦...> <木製>	
6616.79	-komebitsu <精米を入れる> -tawara <玄米を...> -kamasu <もみほ...>	
6616.93	-komebitsu <精米> -ta:ra <玄米, 木のほ>	
6617.75	ゴ×ゴ× タアア <搗いたものを入れ, 木製> <玄米は袋に入れて積んでおく>	
6618.51	-komebitsu <精米> ta:warā <玄米を入れる。>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (106)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6620.53	masu < オシ板で囲ったもの。 10~15俵は入る。 >	
6621.34	homaikan < 最近使わなくなった。 (缶) 大きいのは10俵は入る。 >	
	tawara < 以前は俵に入れてあった。 >	
6621.94	komebitsu 1斗入り木箱。	
6623.53	N.R. (非米作農家)	
6624.13	komebitsu 木斗はトクノの小さな箱。1俵入り。	
6624.65	同上 4~5斗入り木箱。	
6625.66	同上 < 2斗入り木製。今はトクノ製もある。 >	
6627.12	N.R. (非農家)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (109)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6628.59	N.R. (非農家)	
6629.98	kokubitsu <木製の角箱> クボツオカン [現在はフツキ製の貯蔵缶が普及しているで忘れられている] (フツキは)	
6630.43	komebitsü 箱	
6630.82	komebitsu <昔は木箱だった>	
6631.60	komebitsu 木箱 (俵入り) seiro 昔は「せいろ」使っていたが ↑ 名は知らない と云う。 ↑ フツキ Tok. seiroは名に非ざるか。	


- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (108)
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
66 32.88	komebitsu komebako (新) } 木箱一俵入り。	
66 34.07	komebitsu 木箱、1俵入。	
66 34.32	kome no itemon komebitsuのよ)な 言い方をしなう。	
66 35.87	komebitsu 19>箱の1俵入れ。	
66 36.62	komebitsu (四斗樽)	
66 39.79	komebitsu } <木の箱> komebitsu }	
66 40.34	—次頁へ—	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ 109
	165.6	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6640.34	komebitsu <木箱> 	
	hune <古> <昔はこぼり舟の舟に似た容器で使っていた。今では物も名前も余り使わなくなった。>	
6640.76	komebitsu <箱でも桶でもこい>	
6641.43	komebitsu (木で造る 2斗入 <古>) daijo <古> (木製 - 俵入)	
6642.33	komebitsu 木箱. 1~2斗入.	
6643.16	komebitsu 6斗入の木箱(米1俵と麦2斗) で、中に米用、麦用の仕切りがある。	
6645.62	komebitsu (2斗入. 192製)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号 165.6	① 普通注記	ページ (110)
項目名 米びつ 177		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6646.23	komeoke <白米を入れる桶> kometan <玄米を入れるトタン ^の 缶>	
6646.74	komebitsu (非農家)	
6650.70	同上 <トタンや木製>	
6651.32	N.R. (農家でない)	
6652.06	komeoke 木箱	
6652.30	komebitsu 白米を入れておく木箱。今はトタン製。	
6652.77	同上 木箱。半袋又は1袋入。 komeoke 物。トタン製のものをいう。	
6653.30	komebitsu 1袋入り木箱。	

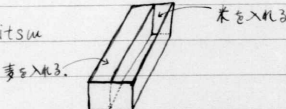
- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (111)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6655.51	komebutsu (非農家。家庭用 <small>の小まは入れ</small>)	
6655.87	komebitsu (丸い <small>ト</small> びつ)	
6656.31	komebutsu (非農家。1斗 <small>くさ</small> 入る)	
6657.96	N.R. 非農家 <small>の</small> の 皮同 <small>せ?</small>	
6662.01	komebitsu 1斗~2斗入る 木箱。	
6662.38	komebitsu 非農家。	
6665.25	komebutsu 米作農家ではない。	
6697.39	#taru < 糶 <small>を</small> 围 <small>う</small> 。 > hako < 精米 <small>を</small> 入 <small>れ</small> る >	
6697.49	taru < 糶 <small>を</small> 入 <small>れ</small> る >	komebitsu

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (112)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6697.59	hamnabitsu 	
6698.61	hammebitsu (米は余り作らない)	
6702.21	tawara < 精米にして保存する > komebitsu < 小出しにする箱 >	
6711.60	tsozo:kan < 缶 > tajko < 木箱 >	
6721.31	kombitsu < 木製の角箱 >	
6730.33	— 次頁へ —	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165.6		
項目名		[B] 除いた共通語	(119)
米びつ 177		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6730.33	kokuire 玄米のまゝに入れてほっておく時に使う。 木製。	
	komebitsu つかって入れてほっておくもの。	
7218.09	se'ko <大. 木箱.>	
	'ro:me <小. " >	
7218.26	'do:me <" >	
7218.58	do:me <" >	
7229.75	? komebitsu	
7239.24	mo'mize'ko <柱と柱の間に造ってある>	se'ko
7239.82	mekki (僕の代りにおんこ)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 165,6	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (114)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7239.85	コメイレ <普通はフチ製だが、木製やがめも用いる>	
7248.15	komebitsu 用いない家もある。	
7248.49	Futji kataire (昔はhando: 一木のみ一に入れた) hando:..... ↑ 注記があるhando:を採用したか、フチカタイルといわゆるハコといふたかどうかが本当は疑問。今は木箱だが、昔はhando:たるかといふのかも。Tok.	
7249.95	コメビツ —— フチ製のものかできてから新しい コメカン<新> 開か現れたという。	
7269.51	komebitsu (但し米びつは余り用いない)	
7274.57	イビツ <古>	コメビツ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (115)
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7289.31	seko NR た、たか「seko は ちやと入れるた、とあるので採用。	
7305.13	コメツボ <木箱> コメびつ <焼き切> } 逆では tano Tok.	
7308.33	komebitsu <白米を入れる 木箱 木桶> ta:ra } <玄米を入れる 俵 以> kamasu	
7308.48	komebitsu <木箱> ta:ra <俵>	
7309.61	komebitsu <白米を入れる 木箱> ta:ra (俵) <玄米を入れる>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165.6		
項目名		[B 除いた共通語]	(116)
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7313.68	kome tãnkũ (今ほトタン張 変し)	
7316.93	kome'bitũ 木製長方形. 白米を入れる. momibitsu もみを入れる. tanqu 今ほ金属製のタンクE用いる.	
7320.59	komeoke (古) gangan (新) <亜鉛板製>	
7322.17	gangan (金属製)	
7322.21	momibako <もみで保ちやすもの>	komebitsu
7323.02	tanqu (若い者) komebitsu (娘) <small>何をもみやすの 答えた人ではあまひ.Tok.</small>	komeire

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (149)
	165,6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7323.17	tanku (外来語 tank isし。筑豊地方のみ 新語6にて現れる。)	
7325.84	kome ⁷ bjitu < 木製・長方形、2斗入のふた。 白米を入れる。> to:ra < 米は昔は to:ra。今はタレに tajku < 入れておく。>	
7326.41	ko ⁷ mebitu < 在来の木の箱> kajkan < 新しいフヤキの箱>	
7326.69	ko ⁷ me ⁷ bjitsu ... 木製、白米を入れる。 モミヒツ ----- もみを 入れる。 モミゴク ----- ← その特には大きいものをいう。 カン ----- 今はフヤキの缶を(使う)。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (118)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7329.57	komebitsu <木箱>	
7330.31	komebitsu ?	
7331.27	komebitsu ? <今はない>	
7332.97	kokubitsu (木製の物) gangan (金属亜鉛板製の物)	
7333.75	kokubji ⁷ tsu <柄と大きい> komebji ⁷ tsu <2斗入り>	
7334.44	komebitsu <木製. 長方形. 中に仕切りあり. 差込蓋. 4斗入り.> kesinebitsu <コメビツの小さいもの> za ⁷ tsu <縄で編む. 円筒形. 取手の ついでに上に吊す. 5石位入り.>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (119)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7334.78	kyefinebako 木製長方形。石油缶2つ位の大きさ 2斗入。	
	kokubjitu びねを入れる。大きいのは10石も入る。	
7335.34	tanqu <トタン製。円筒型。10俵位入るものあり。> komebitu <木製。方形の箱。1俵以下の小出し入れ に使う。>	
7336.71	gangan <トタン製。円筒型。数石の米が入る。> komebitu <木製。方形の箱。2斗位入るが 今は殆んど用いない。>	
7339.27	komebitu (karabitsumeku) 人もある。32年調)	
7340.24	sakumja:oke <おみあての びねの びね >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	165.6		
項目名		[B 除いた共通語]	
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	(120)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7340.74	gwan'ān < 192 製の新しいもの > sakumja:oke < 精白したものを入れる >	hammja:game
7341.42	komegitsu < 小出し用のもの > # dabutsu < 保有する時は タマフ (樽) に 入れ マキドアラ (俵) で包んで おく >	
7341.47	geko < 家の隅の方を板囲いして 板のつぎ目を紙 でめはりしたもの。今日では皆、フキ製円筒 を使う。 >	
7342.12	kokubitsun (穀櫃の意がらん)	
7343.14	— 次頁へ —	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (124)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7343.14	komeoke 木罌. 4斗入以下. 今ほ 倉廩のカ を使う。	
	kokubitsu モミを入れる. 20俵分并後 入る。	
7343.17	gangan < ト92製. 円筒型. 約10俵の米が入る >	
	kokubitsu < 方6尺の木箱. 今ほ余りない >	
	kesinebitsu < 杉と小丸の. 方3尺. 小土入れに 用いた。 >	
7344.30	kokubitsu < モミを入れる大きな木箱. 4石ほど入る >	
7344.45	kesinebitsu < 長さ3尺. 木の箱 >	
	kokubitsu < ト92製. 円筒型の. 4~6石の 米が入る。 >	
7345.43	komebitsu 木罌. 長方形.	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165, 6		
項目名		[B] 除いた共通語	(122)
米びつ 177		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7345.47	momybako <木製. 長方形. 20石入かぶつ> kayka'N <金属製. 円筒形. 2石入かぶつ>	
7346.58	kokumombako <木の箱> kokumongwan <トランの缶>	
7346.63	tawara 昔は玄米は袋のみ. 白米は hando かの(ハット)に入れておいた。	
7347.58	kokubi ⁷ tsu <木製> 非農家。	
7349.07	ro:mai <近頃は kanや tsubo が多くなると 木箱は見かけるとか少くなつた>	
7350.21	hammja:tsubo <新>, sakumja:game <古>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165.6		
項目名		(B 除いた共通語)	(123)
米びつ 177		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7351.09	komebitsum (トービツ ^{はし}) komegan (農業用)	
7351.68	seko (モミ倉の注)	gangan
7352.38	komeoke [右] 精米を入れる桶。	
7352.61	コメビツ <白米入れ。木箱> コメレガンカン <玄米。ブリキ缶> セコ <粉のま。4尺四方の木枠。> 表入れてはなない。 ↑ 俵?	
7353.03	mombitsu 倉の中の一部を板で圍った米入れの。 又は長持型の箱で車付き。 komeoke 精米を入れる木桶。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (124)
	165.6		
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7353.19	kokubitsu <モミを入れる大きい木箱。10石以上入る。> koshinebitsu <古><コメびつに同じ。長方形の木箱。2~4斗入りか普通。>	komebitsu
7353.51	tawara <特別の名はなく、昔から俵に入れていた。粟は木箱に入れておく習慣がある。これをアワビツというてからた。>	
7354.23	コメびつ <新><玄米を入れる木箱> コメびつ <白米を入れる木箱>	
7355.48	koka ⁷ bitsu ついた穀物を入れる木箱。 momibako } モミを入れておく。 tawara }	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (125)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7355.81	tagku <トケ製> #kokabitsu <木製> tawara <一般に玄米の、改良俵に 入れておくことが多い。>	
7356.06	kokuire <木製トヤのあり>	
7356.55	N.R. (米作農民では無い。)	
7356.70	kaigakan <トヤの箱 この方が多くなつた。 komegan 又の名を komegan といふ。>	
	kihako } <木の箱。ありたふ。> komebako }	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (126)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7357.31	kokubi ⁷ tsu <長方形の木箱。10個入。> kwaN <今は kwaN を用いる>	
7357.64	kokubi ⁷ tsu <木製。長方形> 米作農家ではない。	
7361.82	kome ⁷ kwaN <トリス製の缶を使う>	
7362.42	コメビツ クワンクワン [農家でも コメビツ クワンクワン} と思う とあるので採用。	
7363.12	N.R. 農家ではないから 向かわなかった。	
7363.85	コメビツ エミガラのついた300gの米を入れる缶にフタは 特別の名はない。白米については コメビツ ということはある。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (29)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7364.34	'コメル, ² コメビツ < 木製 > タワエ. } < 木のまのものを入れておく > トラムツン }	
7365.25	N.R. 復旧せず ∵ 被調査者は農民でない	
7365.67	kokabitsu < 木製. 台所におく. 2斗以下入 > gwan < 1斗製. 新しい. 2斗位入 >	
7366.14	kokabitsu < 木. 長方形. 大きいのは3斗. 小さいのは1斗 の白米を入れる. > komebitsu < ほど大型の玄米を入れるもの. 5俵以上 > kwan < 5俵入りのお米用と 2斗入りの白米用と がある. >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	㊤ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (128)
	165,6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7366.87	kokabits ⁷ u < 長方形の木箱, 4斗 1 斗入 > kan < 今は缶 >	
7367.25	N.R. 米作農家でない	
7367.61	komebits ⁷ u < 長方形の木箱, 2.3斗入 >	
7368.32	N.R. 質問せず。この地長は米自作です。	
7372.27	同上 商家。	
7373.23	コマイル, コメヒツ, コメカメ, コメクワン < 入れ物の種類によって色々違う >	
7373.92	コメクワン < 特別のことはなし, コメヒツとは かわぬ。コメクワンとていへばきか >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (129)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7373.99	コメビツ (米作農民では「いか」)	
7374.15	[コメビツ] [木製] 米作せず	
7374.75	コメイレ < 白米を入れる木箱 > 何タテ < 糊のまゝ入れておく 一角の板木製。 一方は壁に貼っている。 土間か倉の中にある。 >	
7375.71	koku'bitsu 木箱。トタレ製など。	
7375.96	tobitsu 1斗入り程度のものである。 koku'monbitsu 大きな入れもの。	
7376.68	rome: < 毎日の食料を入れる。木製 >	
7377.29	N.R. 非農家	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (130)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7377.72	kokubitsu < 木製. 米を入れる > ro:me < 〃 白米を. >	
7380.74	ルブツ (区別している場合は次のように。 コメルブツ, ムキルブツ, コメバケルブツ。 長持 桶の類をブツという。) コメビツ < 白米を入れておく >	
7381.38	コメビツ < 白米を入れる木箱 >	
7381.47	コメビツ < 白米 >, モンビツ < 米 >	
7381.97	(?) コメル. < コメル, ムキル などという > # コメビツ < 白米. 精米を入れておくもの >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (131)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7382.97	コメグワン <トク製. 現在> コメビツ (古) <木製. 昔>	
7384.16	momibako 米の場合 } 木箱 kome'bitsu 米 "	
7385.38	kokubitsu (木製. 粉を入れる. 米作の訛農民にのみから除いても ふい)	
7386.55	koku'bitsu <トク製が多い>	
7386.63	gagan <大. 金属製. 粉や精米を入れる. 20匁入の詰り> ro:mai <小. 木製. 日常食用の精米を. 1斗か2斗入>	
7390.26	コメビツ <木箱>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	165.6	[B 除いた共通語]	
項目名	177	[C 除いた特殊語]	(132)
米びつ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7390.70	㊦ コメブツ 〈白米 <small>巨</small> 少量入れておく箱〉	
7391.44	モンビイツ 〈木かトタン製〉	
7392.33	コメビツ 〈木製 精米 <small>巨</small> 入れる〉 トウラ 〈俵. モミを 〉	
7392.45	トラ, トウラ (俵) } なかに入れておくだけ カマケ (かま) } 持別の容器も用信もない。 クワンクワン (クワ) }	
7393.62	コメブツ 木箱	
7394.14	kamage 米の <small>王</small> . 藁製 kome'bitsu 精米 <small>巨</small> 入れる. 木又はトタン製	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (139)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7394.85	tōbītsu 〈木箱〉	
7395.25	topitsu 木又は木箱製	
7395.63	kokubitsu 籾をよ入れる。木製。大。 komebitsu 精米器 “ “ 小	
7400.15	ro:mai (糧(粮)米櫃は越智郡の島々にある)	
7401.11	komebitsu 〈木箱〉	
7401.92	komebitsu (“) たらいカン (今は貯蔵缶を以て用いて米櫃はない)	
7402.42	*komebitsu (初め、itsibu, korogasi に答えて その説明をきいてから、「毎日使う harumai e ta:raa ma へここに入れておくのか」と言われたら 「iija」として答えた。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

頁 間 番 号	地 図 番 号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (134)
	165,6		
項 目 名			
米びつ 177			

地 点 番 号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7402.47	gangan (数倍分力入るト92で作る釜で貯蔵用)	komebitsu
7403.21	komebitsu < 昔。木箱。今はこの釜もない。> gangan < 今。戦後 保存にも便利なのでト92板製の大きな釜を使うようになったので。これかコヒツに代って多く使われている。> (米作農家ではない。)	
7406.33	φukuro 入れ物は特になく紙の袋に入れておくだけ。米作はしない。	
7410.57	komebitsu < 木箱、桶も使っていた。30年位前からトsumbo を使っている。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (135)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7411.27	komebitsu 〈木箱〉	
7412.71	!harjo:bafo 〈下〉〈abareta i:kata〉 フサクサ重の方。	komebitsu
7416.34	ŝjo: 〈徳々〉 komebitsu 〈小虫(あめ)〉	
7417.27	koya (木桶)	
7420.18	Fune 〈米屋で売る米を入る大形の樽〉	komebitsu
7420.91	komebitsu 〈昔は1斗入木箱に貯。今はアサギ。〉	
7421.38	ta:ra 〈徳以直接来していた〉 dasukan 〈近ごろはこれに入ておくよ〉に貯。た〉	

(地域内では do:maibitsu と書、213番も
あるらしい。)

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (136)
	165,6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7421.62	komebetsu < 木箱 >	
7422.26	kokūgan 穀釜か?	
7423.12	komebitu < 精米を入れた >	
7424.67	同上 参考までに	
7426.61	komebitsu < 精米を入れた >	
7427.90	同上 < 木の箱 >	
7430.15	komebitsu < 木箱た、たか dasu	近頃は dasu (7447年) だ を使ふ) に た、た。
7430.75	komebitsu < 木箱であった。 > u ^o suke < Matsigame を入れた、 箱型に口の辺りかめ >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165,6	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(137)
米びつ 127			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7431.67	komebitsu < 精米を入れる >	
7432.95	komebitu < 木箱. フキもある >	ta:ra, ka:masu
7436.40	tobitsu (参考まで)	
7440.72	komebitsu (gejo:bitsu という人もある. 32年漬)	
7451.22	tobitsu < 精米を入れる >	
7451.77	komebitsu < 同上 >	
7452.54	komebitu < 同上 >	
7461.77	tobitsu 白米(haku)を入れる。小粒用。木箱。	ta:ra,
	ka:magi (カマガヒ)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (138)
項目名 米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7471.38	kōmebitsu (農民で使えないか参考まで)	
7501.14	ケビツ < 木箱。小出ししてBRの用に供する > tawara < 多く蔵取の物は袋詰め、倉に入れておく >	
7501.68	コメアケ < 木の長い箱 > コメアケ < 木の桶 >	
7502.22	N.R. 米作せず	
7503.11	komebitsu (木箱)	
7503.48	同上 米作しないか問うた。	
7504.27	N.R. 非農	
7511.66	ネズミワス (河橋も入る大きな木箱)	ケビツ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (139)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7512.43	コメビツ 〈木箱〉	
7513.01	コメビツ (小出し用木箱) タワラ (貯蔵は 俵のまて倉に入れておく)	
7513.69	ネズミイラス 〈何俵も入れられる 大きな木箱〉	ケビツ
7521.16	コメビツ 〈小出し用木箱。〉(精米用) オシコミ 〈板張りの囲い。戸あり、俵で入れる〉 ネズミイラス 〈オシコミの別称〉(去米用)	
7521.79	ケビツ 〈小出し用木箱、精米入れ〉	
7522.48	モノオキ 〈ねずみか入れのまて倉) トタンで張って ある。去米で貯蔵する。〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (140)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7522.94	ケアツ < 前は木箱、最近 は かわ製 > ネズミラス < 何個も入る 大きな 木箱 >	
7523.30	モイオキ < 板囲いの 米専用 物置 > (玄米入)	
7523.74	? tooke < 桶 (1斗入りに 限らない と思う) もともと 米を はかる 桶。 >	
7533.11	モイオキ < 板囲いの 物入れ、玄米入 > コメビツ < 精米入 >	
7659.40	N.R. (米を 作る 釜)	
8229.96	komebitsu < 木箱 >	
8248.18	同 上	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の < > [] は脱密にする。

質問番号	地図番号	② 普通注記	ページ
	165, 6	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(141)
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8300.25	to:la (NRTに右か 注記として。(単一)) kako (to:la(原)とb: komeiguguhako などとしかひわなう。	
8300.80	N.R. (製法にTsuois 反問せず)	
8300.87	komebitsu <木箱、桶など>	
8301.19	コ×セマフ <古>	コ×イレ
8301.76	N.R. (製法にTsuois 反問せず)	
8302.55	コ×アマフ <白米を入れた木箱>	
8303.13	mombaka (もみ用) komebitsu (精米用木箱)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (142)
	165,6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8303.47	コメアツ (白米入れの木箱) モンハツ (古) <昔はモミのまゝ入れておいた> ヲノオキ <1922 製. 終戦後から用いられ始めた>	
8304.66	kamage 粉のまゝ入れ. 藁製. gitsu 精米用. 昔は木製. 今は金属製.	
8306.42	dome 木製. 20 俵くらゐ入れ.	
8310.26	komegane <かめ類> komebitsu <木箱. かめ類>	
8310.87	komebitsu <木箱> (米作はしるい?) kometaggo <希>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (143)
	165, 6		
項目名			
木びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
83 12.33	komebit <木箱>	
83 13.72	komejibit <古> komebit <新> <木製のものを使っている。>	
83 13.88	kamage <米を入れておく物> #komebit <精米したものを — > 木製。	
83 14.52	kamage <かまの場合> komebitsu <木箱の如き。>	
83 15.46	tobitsu 木製	
83 15.89	kamage 葉製 <たしにも使っている> deFabitsu 木製	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔〕[]は脱密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (144)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8316.20	mombitsu 木製	
8320.59	N.R. <米作せす>	
8322.58	同 二	
8323.59	sebit <小さいもの> tobit [終] <大きいもの>	
8324.26	kamage 藁製. 米を入れる. dehabit 木. " " komebit " ". 精米を <現在これを使っている.>	
8324.83	kamage 藁製. 米のこぼれを入れる. gobit 木. 精米を "	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	165.6	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(145)
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8325.03	dehabitsu 木製. 精米, 小. tobitsu 〃. 粗玄米 年間分を 貯蔵しておく. 大。	
8325.77	kamage 葦製	
8331.17	komebit <木箱>	
8332.59	komebitsu <箱>	
8333.03	kamage < 粗玄米を入れたカマ> komebit < 白米を入れた箱>	
8333.79	komebit <木箱> kometaggo <桶>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記	ページ
	165, 6	[B 除いた共通語]	
項目名	米びつ 177	[C 除いた特殊語]	(146)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8334.25	kamage < 粗を入れる. 藁製 > komebit < 精米の、普通台所の戸を抽き出し に入れてある > (komebitsu と komebit と 偏発音する。)	
8334.63	kamage 粗用. 藁製. komebit 精米用. 木製.	
8335.11	mo'mbitsu < 木で作ったもので、大は40層が入る > de'pa'bitsu < 木製が弱いと、小出しの。 > ↑ 解は弱い。	
8335.83	kamage < 粗を入れる. 藁製 > komebitsu < 精米の、金属の >	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② [B 除いた共通語] ③ [C 除いた特殊語]	ページ (147)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8341.12	タ>ク (粗用) komebit (精米用)	
8341.46	komeoke < 桶のこまが多い > komekan < 釜に入れる >	
8342.35	komebitsu < 木箱 > (米作は 1550)	
8342.51	komebit < 上. 木箱を用いる >	komebako
8343.97	komebako < 箱 > } < 精米 > kometsubo < 壺 >	
8344.11	komebit < 木箱 >	
8345.74	komebitsu 木や土 > 器など;	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (148)
	165, 6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8350.68	komebako <箱形> (農家はない) kometago <桶, >	
8351.65	sebit <古>	kometago
8352.29	komebitsu (米作農家はなし)	
8352.40	kometago <木桶の類>	
8353.68	N.R. <米作なし>	
8355.23	komebitu 木製	
8361.28	komebit <木箱>	
8361.31	N.R. 米作者でなし。	
8362.81	komebit <かみ, 石油缶のあいたか>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (149)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8363.64	komebit <木箱>	
8372.47	同上	
8373.43	komebits 精米. 木箱. 192. kamage 入れ. カスネ.	
9303.88	komebako <精米入れ>	
9312.42	同上 <缶に入れる>	
9313.55	djintango: <桶に入れた. 今 ¹⁹² は ¹⁹² 木箱 ¹⁹² を 利用可> <精米>	
9322.52	komebitsi <木箱>	
0237.84	k'umi'baka <'>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (150)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0238.55	kumiba'ku <木箱>	
0246.48	kumibak <バ>	
0246.97	N.R. <米作也>	
0248.00	kumibaku <トタン箱>	
0249.17	N.R. <米作也>	
0340.00	同 上	
1169.84	kumibaku <木箱。最近ではトランカシ=米作也>	
1232.29	tawara N.R. なったか注記に <昔は木のまゝ、俵にしてた。精米 する時はこくわすかすつしたので、 殆んど貝字で記述されてきた。>	

と、あるので採用した。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	165, 6	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(157)
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1233.61	ta:ra < 俵 >	
1242.26	kumigura < 家によって一定しない。 tabuigumi は 半向四方の kumigura に 保存しておく。 >	
1251.73	hako fukuro < 米を入れるのは もとは 木の箱とか 部屋の袋とかで。 軽別の名箱はたぬ。 >	
1251.98	N.R. < 昔は箱を innimadziN として つみ。 必要なだけ つみにして。 つみす で つみかきるとか。 早く食べたので貯蔵 ほしなかったから komebitu は なかた。 >	
1261.01	N.R. 米作せず。	
1261.16	同 上	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	165, 6		
項目名		[B 除いた共通語]	(152)
米びつ 177		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1261.32	kumiwuki <?>	
1271.05	N.R. 米作せす?	
2067.52	maihaiku <本箱>	
2072.20	ſira N.R. たるたか 注記に (箱やのめに入らぬ。庭にシロを作って その中へ保管する) とあるので採用。	
2075.22	pamaiirimunu <強いて名称を対する。>	
2076.98	hako N.R. たるたか。注記に 本箱とか。3尺<シロ>にシロを作ってある とあるので採用。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は散密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (153)
	165.6		
項目名			
米びつ 177			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2140.49	fukuro N.R. ぶくろ 注記に 〈こめびつはなく、買ってきた盛付には 入れておく〉とあるので採用。	
2140.96	tawara fukuro N.R. たわら 注記に。 〈米を入れるびつはなく、袋や盛付 に入れておく〉とあるので採用。	
2141.61	*pitsi 〈米を入れるびつは限らないか？ 米櫃にもいふ。〉	
2141.71	malz baku 〈米でも粉でも入れる木箱〉	
2151.11	? malz bitsi	
2151.67	malz baku 〈米を入れる木箱〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号 165.6	A 普通注記	ページ
項目名 米びつ 177		(B) 除いた共通語	(/)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3726.25	キスネバゴ (精粹入れ)	コメハゴ
3735.77	同上	コメヒズ, ヒロ <大まひら>
4658.42	[komebitsu] <希>	tawara (藁製の普通入袋) hamme:bitsu (木箱) <古くは現在まで最も多く用い>
4672.19	komebitsu <希> 木箱で、米4斗<3斗>入る。	hammalbitsu <古くは用い<3斗> 木箱で、米4斗<3斗>入る。>
5584.57	komebitsu <上>	komegarato: <木製> kan, gagan } <7斗+製>

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	165, 6	(B) 除いた共通語	
項目名	米びつ 177	(C) 除いた特殊語	(2)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
56 35.65	コメビツ <新> 木	ケシネビツ <古> 木
57 82.79	komebitsü <ブリキ製の物。ついた米を入れる> <新>	kokuire <玄米を入れる 木の箱。>
64 15.23	tobitsü <1俵位入る大きいもの。中隔を 区切ってここに麦を入れる。麦飯を 炊くため。>	komebitsü
64 77.02	コメビツ <新> トタンで作った4斗入りの白米を 入れておくもの。新しい。>	タン <玄米を入れておく。10俵 も入る。> ネツ <白米を詰めておくもので 4斗入りの木箱。 古くからのもの。>

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	-
	165.6	(B) 除いた共通語	ページ
項目名	米びつ 177	(C) 除いた特殊語	(3)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6494.08	コメビツ <新> トタン製の大きいもの。玄米用。 10俵入り。 >	トビツ <古, 木製 白米入れ. 4斗 以下入り。> カンカン <新, トタン製の コメビツの別名。> ハント <古. 1俵入り以下 の大きさ。白米玄米 もみこんで入れ。今 は白米用でなく農家 では野黍の穂皮と 入れ。> コカ <白米用. 5斗 以下入り。木製の桶。>
6540.16	komebitsu [新]	geobitsu [古], komeoke
7352.38	同上 精米したものを入れる。	komeoke [古] 精米を入れた桶。
7400.15	komebitsu <新>	Yo:mai (糧(粮)米櫃は越智郡の 所産。)

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	165.6	(B) 除いた共通語	
項目名	米びつ 177	(C) 除いた特殊語	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7404.12	komebitsu <箱>	tobitsu
7513.69	コメビツ <共>	ケビツ, ネスミイラス <河俣も入れられ 大きな木箱。>
7522.94	コメビツ <共> <箱は木箱、最近はかね製>	ケビツ <箱は木箱、最近は かね製。> ネスミイラス <河俣も入る大 きな木箱。>
————— 以上。		